

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名	高齢者及び競技者の外傷予防技術		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	3年生		学期及び曜時限	前期	教室名	第2校舎203
担 当 教 員	高橋秀郎	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
柔道整復師養成に伴う厚生労働省(学校協会)規程の教育内容に沿ってシラバス作成を行う。						
《成績評価の方法と基準》						
中間試験と期末試験にて記述試験を行う。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書:高齢者及び競技者の外傷予防技術、柔道整復学・理論編第6版および柔道整復学・実技編第2版 参考資料:必要に応じ作成した資料を使用する						
《授業外における学習方法》						
次回授業内容を確認するため、第1回目授業時に授業計画を配布することにより、学生は事前学習を行うとともに小テストなどで確認する						
《履修に当たっての留意点》						
国家試験出題基準にも対応するため授業内容毎の復習、教科書を熟読すること						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	実習形式	授業を通じての到達目標	外傷予防論①	①高齢者及び競技者の外傷予防技術 ②柔道整復学・理論編第6版 ③柔道整復学・実技編第2版 ④配布資料	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	外傷の概説、外力の方向による損傷			
第2回	実習形式	授業を通じての到達目標	外傷予防論②	①高齢者及び競技者の外傷予防技術 ②柔道整復学・理論編第6版 ③柔道整復学・実技編第2版 ④配布資料	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと。 次週小テストに備え復習を行うこと。	
		各コマにおける授業予定	外傷予防に用いられる手法やトレーニング理論			
第3回	実習形式	授業を通じての到達目標	外傷予防論③	①高齢者及び競技者の外傷予防技術 ②柔道整復学・理論編第6版 ③柔道整復学・実技編第2版 ④配布資料	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと。 次週小テストに備え復習を行うこと。	
		各コマにおける授業予定	臨床現場における実際			
第4回	実習形式	授業を通じての到達目標	高齢者の特性①	①高齢者及び競技者の外傷予防技術 ②柔道整復学・理論編第6版 ③柔道整復学・実技編第2版 ④配布資料	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと。 次週小テストに備え復習を行うこと。	
		各コマにおける授業予定	高齢者における骨折の特徴			
第5回	実習形式	授業を通じての到達目標	高齢者の特性②	①高齢者及び競技者の外傷予防技術 ②柔道整復学・理論編第6版 ③柔道整復学・実技編第2版 ④配布資料	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと。 次週小テストに備え復習を行うこと。	
		各コマにおける授業予定	高齢者における脱臼の特徴			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	実習形式	授業を通じての到達目標	高齢者の特性③	①高齢者及び競技者の外傷予防技術 ②柔道整復学・理論編第6版 ③柔道整復学・実技編第2版 ④配布資料	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと。 次週小テストに備え復習を行うこと。
		各コマにおける授業予定	高齢者における骨折治療の概要		
第7回	実習形式	授業を通じての到達目標	高齢者の特性④	①高齢者及び競技者の外傷予防技術 ②柔道整復学・理論編第6版 ③柔道整復学・実技編第2版 ④配布資料	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと。 次週小テストに備え復習を行うこと。
		各コマにおける授業予定	高齢者における脱臼治療の概要		
第8回	実習形式	授業を通じての到達目標	競技者の特性①	①高齢者及び競技者の外傷予防技術 ②柔道整復学・理論編第6版 ③柔道整復学・実技編第2版 ④配布資料	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと。 次週小テストに備え復習を行うこと。
		各コマにおける授業予定	競技者における外傷の特徴		
第9回	実習形式	授業を通じての到達目標	競技者の特性②	①高齢者及び競技者の外傷予防技術 ②柔道整復学・理論編第6版 ③柔道整復学・実技編第2版 ④配布資料	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと。 次週小テストに備え復習を行うこと。
		各コマにおける授業予定	各種競技特性①		
第10回	実習形式	授業を通じての到達目標	競技者の特性③	①高齢者及び競技者の外傷予防技術 ②柔道整復学・理論編第6版 ③柔道整復学・実技編第2版 ④配布資料	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと。 次週小テストに備え復習を行うこと。
		各コマにおける授業予定	各種競技特性②		
第11回	実習形式	授業を通じての到達目標	競技者の特性④	①高齢者及び競技者の外傷予防技術 ②柔道整復学・理論編第6版 ③柔道整復学・実技編第2版 ④配布資料	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと。 次週小テストに備え復習を行うこと。
		各コマにおける授業予定	各種競技特性③		
第12回	実習形式	授業を通じての到達目標	競技者の特性⑤	①高齢者及び競技者の外傷予防技術 ②柔道整復学・理論編第6版 ③柔道整復学・実技編第2版 ④配布資料	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと。 次週小テストに備え復習を行うこと。
		各コマにおける授業予定	競技者における外傷予防の実際		
第13回	実習形式	授業を通じての到達目標	総合演習①	①高齢者及び競技者の外傷予防技術 ②柔道整復学・理論編第6版 ③柔道整復学・実技編第2版 ④配布資料	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと。 次週小テストに備え復習を行うこと。
		各コマにおける授業予定	競技者における臨床現場の実際		
第14回	実習形式	授業を通じての到達目標	総合演習②	①高齢者及び競技者の外傷予防技術 ②柔道整復学・理論編第6版 ③柔道整復学・実技編第2版 ④配布資料	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと。 次週小テストに備え復習を行うこと。
		各コマにおける授業予定	競技者における臨床現場の実際		
第15回	実習形式	授業を通じての到達目標	まとめ	①高齢者及び競技者の外傷予防技術 ②柔道整復学・理論編第6版 ③柔道整復学・実技編第2版 ④配布資料	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと。 次週小テストに備え復習を行うこと。
		各コマにおける授業予定	総まとめ		